



FUKUOKA
PREFECTURAL
POLICE 2021



福岡を守る、ネット空間も守る

サイバー空間の番人

Profile

生活安全部 サイバー犯罪対策課 支援・指導係
平成14年採用 専門捜査官・警察官C(情報工学)
熊本工業大学 工学部電子工学科 卒業

きっかけ

家庭の事情から福岡に戻る必要があり、転職を考えた際に、これまで培ってきた情報工学の知識を活かし、社会の役に立ちたいと思いました。

そんな時に、情報工学での警察官採用があることを知り、自分の描いているイメージと一致し、専門捜査官（情報工学）を受験しました。



やりがい

インターネットは、人々の生活に必要不可欠なものとして定着し、サイバー空間は県民の日常生活の一部となっています。

キャッシュレス決済等の新たなサービスが誕生するとともに、これらのサービスがサイバー犯罪に利用される事例も増えているのです。

そのようなサイバー犯罪を仲間と一緒に捜査し、犯人を捕まえることが出来た時や、防止策がうまくいって、被害がなくなった時は、とてもやりがいを実感できます。

印象に残ったエピソード

私が担当したインターネットを利用した詐欺事件では、犯人が逮捕されたにも関わらず一貫して犯行を認めませんでした。

そのような状況で、証拠品の解析や犯人の犯行の裏付け等を確実に言い、犯罪と犯人を結び付け有罪判決が出たときは、苦労が報われた瞬間でした。



職場環境

現在、私は生活安全部サイバー犯罪対策課で勤務していますが、専門捜査官（情報工学）で採用された者も多数在籍しています。

それぞれの得意分野を活かし、一つのチームとして仕事を行っています。

自分の得意なことを活かせることは充実感に繋がりで楽しく仕事が出来ています。

警察学校での生活

半年間という短い期間ではありますが、過ぎてしまえばあっという間であり、寮生活や集団生活など、貴重な経験ができ、チームとして行動することの大切さを学ぶことができました。

同期生と一つの目標に向かって努力したり、時にはライバルとして競ったりと、良い時も悪い時も一緒に過ごすことで、自然と「絆」が深まりました。



休日の過ごし方

休日はなるべく体を動かすようにしています。地域のソフトボールチームに所属しているので、試合で活躍できるように日々練習に励んでいます。また、ランニングも好きなので天気の良い日は10キロほど走り気分転換をしています。

メッセージ

警察では、刑事、生活安全、交通、警備など様々な部門がありますが、どの部門でもインターネットの知識、情報工学の知識が必要不可欠となっています。

皆さんの知識、技能が活かせる職場が福岡県警察にはきっとあるはずです。

ぜひ情報工学に興味がある方は、専門捜査官（情報工学）として、一緒に仕事をしていきましょう！

